

排水パイプクリーナー

パイトールS

使用上の注意をよく読んで使用して下さい

★使用時に発熱しないのでパイプ素材（塩ビ・金属を傷める江ことなく、タイル・陶器にも影響はありません。

★泡の出ないタイプで取扱いが簡単です。

★排水口に注ぐだけで油脂・タンパク質・バクテリアに反応して溶解します。

★水を掻き出したり熱湯の必要がありません

台所、浴室、洗面所の排水パイプの詰り解消と予防に。

～こんな時にパイトールS～

【厨房、洗面所、浴場等、排水パイプのトラブル解決Q & A】

Q. 水が排水されにくい、詰まっている。	パイプ内に残飯、油脂、毛髪が付着しています。	A. パイトールSを300～500ml使用して下さい。
Q. 排水口から悪臭がする。	パイプ内にスライム、細菌が生えています、衛生的にも良くありません。	A. パイトールSを100～300ml使用して下さい。

使用方法

詰まった場合)

- ◆排水口にパイトールSをゆっくり500ml程流し込んで下さい
- ◆約30分後に排水口に水を流し込んで下さい。
- ◆汚れがひどく効果が十分でない時はもう一度繰り返して下さい。

排水の通りが悪い場合)

- ◆排水口にパイトールSをゆっくり300ml程流し込んで下さい
- ◆約30分後に排水口に水を流し込んで下さい。

詰り予防)

- ◆排水口にパイトールSをゆっくり100ml程流し込んで下さい
- ◆約30分後に排水口に水を流し込んで下さい。

使用上の注意

- ★ご使用の際は保護手袋、保護眼鏡を着用して下さい。★作業中は換気して下さい。
- ★使用中は排水口を覗き込まないで下さい。★アルミ製品は腐食されますので使用を避け下さい。
- ★本体を強く持ってキャップを開くと液が飛び出る恐れがあるので注意して下さい。
- ★使用後は蓋を閉め子供の手の届かない場所に保管して下さい。
- ★台所洗剤や酸性洗剤が混入すると塩素ガスが発生して危険です 併用、混入は絶対にしないで下さい。

応急処置

- 皮膚に付着した場合は直ちに流水で洗い流し、異常があれば医師の診察を受けて下さい。
- 目に入った場合は直ちに流水で15分以上洗い流し、異常があれば医師の診察を受けて下さい。
- 使用中に目がしみたり咳き込んだ場合はすぐに使用を中止し洗眼、うがいをして下さい。
- 万一飲み込んだ場合はコップ1杯の水か牛乳を飲ませ、直ちに医師の診察を受けて下さい。

●主成分： 苛性ソーダ 次亜塩素酸ソーダ ●性状： アルカリ性 ●容量： 1L